



平成 30 年 6 月 25 日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学
鳥羽市教育委員会

東日本大震災の教訓を全国へ。減災について学ぼう！ 出前授業を三重県鳥羽市で初開催

東北大学は、減災についての知識を深めるためのツールとして開発した「減災ポケット『結』(ハンカチ)」を活用した出前授業を行うプロジェクトを展開しております。

このプロジェクトは、震災の経験を風化させず次世代へ語り継いでもらうことや、いざという時の対応力を高めることを目的としており、今回は鳥羽市教育委員会と共催で三重県鳥羽市の小学校で出前授業を行います。

記

会場①：鳥羽市立答志小学校

日時：平成 30 年 7 月 12 日（木） 14:00-15:30

対象：4～6 年生 30 名

会場②：鳥羽市立弘道小学校

日時：平成 30 年 7 月 13 日（金） 9:35-11:05

対象：4～6 年生 46 名

講師：東北大学災害科学国際研究所 プロジェクト講師 保田 真理

■過去の出前授業の様子



■減災ポケット「結」(ハンカチ)



【詳細】

東北大学では、東日本大震災の教訓を踏まえ、減災・防災についての様々な取り組みを「減災教育事業」として行っておりますが、その取り組みのひとつとして、これまで宮城・福島・岩手県内の小学5年生を対象に、防災・減災についてのイラストを記載したハンカチを活用した出前授業を行う「減災ポケット『結』プロジェクト」を実施してきました。これまでに配布したハンカチは13万枚以上、出前授業を行った小学校は140校を超え、東日本大震災の被災県を中心にその活動の輪を広げ、アメリカ合衆国、タイ、フィリピン、インドネシアの4か国でも実施しております。

今回この『結』プロジェクトを、南海トラフ地震が発生した場合の影響が懸念される地域の一つである三重県にも拡大させ、今年度は2校の小学校で出前授業を行うこととなりました。出前授業では、当該ハンカチや、同じく本プロジェクトで開発した「防災・減災スタンプラリー」を活用した授業を展開しております。

つきましては、紙面・テレビ等で幅広くご周知くださいますようお願い申し上げます。なお、ご取材を希望される場合は FAX 送信用紙に必要事項をご記入の上、東北大学総務企画部広報課社会連携推進室(Fax:022-217-4818)までお送りくださいますようお願いいたします。

【過去の出前授業の様子等】



【問い合わせ先】

東北大学総務企画部広報課社会連携推進室

担当 安達・加藤・神田

電話 022-217-5132 / 6090

E-mail social@grp.tohoku.ac.jp